

13. 留学期間中の年次 :

4 年次 ~ 5 年次

III. 今回の留学に向けて行ったビザ申請の手続きについて報告してください。

14. 取得したビザの種類 : (例 : F-1 ビザ)

学生ビザ

15. ビザの申請先 : (例 : 在福岡米国領事館)

中文大学留学生課を通して申請しました。

16. ビザ申請に要した提出書類 :

銀行残高証明書、パスポートのコピー、証明写真等。私は過去に苗字が変わったことがあるので、戸籍謄本などの証明書類とその英訳を準備する必要がありました。

17. ビザ申請手続きの方法と流れ : (例 : オンライン申請、面接予約、〇〇領事館で面接、ビザ郵送)

中文大学からのメールで書類の記入方法など詳しく指示され、集めた資料を大学に郵送。不備があれば連絡が来ますが、正式に申請が通れば自宅にビザが送られてきます。

18. ビザ申請から取得までに要した期間 : (例 : 約 2 か月、3 週間)

約 2 か月

19. ビザ以外に留学先国への入国に要した手続きがあれば報告してください :

特になし

20. その他、この項目について報告したいことがあれば記入してください。

IV. 今回の留学にあたり、申請・受給した奨学金等について報告してください。

奨学金制度への申請：

21. (九州大学全学協力事業基金奨学金、日本学生支援機構 (JASSO) 海外留学支援制度 (協定派遣) を除いた、自身で申請した奨学金制度の有無。)

- 申請した。
 申請しなかった。

22. 項目 21.(上記)への回答が「申請した。」の場合、申請した奨学金制度の名称を全て記入してください：
(例：第7期トビタテ！留学 JAPAN 世界トップクラス大学コース)

23. 奨学金等の取得：

- 取得した。
 取得しなかった。

24. 項目 23.(上記) への回答が「した。」の場合、その取得した奨学金名を全て記入：
(例：日本学生支援機構 (JASSO) 海外留学支援制度 (協定派遣))

百賢アジア研究院 AFLSP 奨学金

25. 今回、申請・取得した奨学金制度をどのように知ったか報告してください：

中文大学への留学申請が決まった後、九大留学課の担当の方にプログラムの紹介・推薦をしていただきました。

26. 九大基金支援事業「海外留学支援」(海外留学渡航費支援)の助成を得ましたか？

- 助成を得た。
 助成を得なかった。

27. 項目 26 への回答が「助成を得なかった。」の場合、得なかった理由を回答してください。

- 他から渡航費の援助を受けたため
 「海外留学支援」(渡航費支援)の制度を知らなかったため
 その他 ()

28. 今回の奨学金制度等への申請にあたり、周囲から受けたサポートなどがあれば報告してください：
(例：経験者の先輩や友人からアドバイスを受けた、担当の先生や留学関連の事務室に行って相談した、など。)

29. その他、この項目について報告したいことがあれば記入してください。

V. 留学先大学での授業経験や学習サポートについて報告してください。

30. 履修した科目を教えてください：(単位の取得に関わらず、全て列挙。)

Application of Vocabulary and Grammar 1	Application of Vocabulary and Grammar 2
Oral Skills Practice 1	Oral Skills Practice 2
Economy, Culture and Power	International Macroeconomics
Business Economics	Introductory Econometrics
Culture of Hong Kong	

31. 授業経験の総合的な感想として、以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- とても勉強になった。
- 勉強になった。
- どちらかという勉強になった。
- どちらとも言えない。
- どちらかという勉強にならなかった。
- ほとんど勉強にならなかった。
- 全く勉強にならなかった。

32. 項目 31.(上記)への回答の理由：

九大ではあまり深く勉強できなかった科目を自由に履修できたため。また、両学期通して受講した広東語のコースはとても楽しく、実践的な内容で成長を実感できた。香港人は英語と普通話(中国語)を話せる人が多いが、彼らにとってのアイデンティティの一つである広東語を学び、実際に使ってみることでより香港生活を楽しめたと思う。

33. 履修した授業の中で最も勉強になったと思う科目：(一つだけ記載してください。)

Economy, Culture and Power

34. 項目 33.(上記)への回答の理由：

経済人類学の授業で、reading/discussion/writing 全ての訓練になったため。「なぜ人は発展を求めなのか」などのトピックは経済学部所属の私にとって新鮮な内容だった。

35. 履修した授業の中で最も勉強にならなかった(もしくは最も困難だった)と思う科目：(一つだけ記載してください。)

Culture of Hong Kong

36. 項目 35.(上記)への回答の理由：

授業自体は興味深かったが、授業後の tutorial (グループに分かれてディスカッションをする) の人数や内容がクラスによって異なり、評価が不公平に感じた。また、中間と期末の課題テーマが教授の専門分野であり、私は興味をひかれなかった。

37. 留学先大学で語学補講などの語学面での支援やサポートを受けましたか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- 受けた。
- あったが特に受けなかった。
- そのような支援体制やサポートがあったか否かわからない。
- そのような支援体制やサポートはなかった。

38. 項目 37.(上記)への回答が「受けた。」の場合、その支援またはサポートの名称を全て記入してください：

39. 項目 37.への回答が「受けた。」の場合、その支援やサポート全体に対する感想として、以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- とても役に立った。
- 役に立った。
- どちらかという役に立った。
- どちらとも言えない。
- どちらかという役に立たなかった。
- ほとんど役に立たなかった。
- 全く役に立たなかった。

40. 項目 39.(上記)への回答の理由：

41. 留学先大学で、語学面以外の学習支援を受けましたか？(例：大学院生や上級生によるチューター・プログラムなど) 以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- 受けた。
- あったが特に受けなかった。
- そのような支援体制やサポートがあったか否かわからない。
- そのような支援体制やサポートはなかった。

42. 項目 41.(上記)への回答が「受けた。」の場合、その支援またはサポートの名称を全て記入してください：

43. 項目 41.への回答が「受けた。」の場合、その支援やサポート全体に対する感想として、以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- とても役に立った。
- 役に立った。
- どちらかという役に立った。
- どちらとも言えない。
- どちらかという役に立たなかつた。
- ほとんど役に立たなかつた。
- 全く役に立たなかつた。

44. 項目 43.(上記)への回答の理由：

45. 上記の他、留学先大学が提供してくれた学習支援・環境等について、報告したいことがあれば記入してください。

24 時間空いている図書館と学習スペースが学内に複数あり、便利でした。各寮にも自習室があり、勉強に集中できる環境が整っていると感じました。

46. あなたが留学先大学に特に提供して欲しかった学習支援などがあれば、記入してください。

47. 交換留学先としてあなたが今回学んだ大学に対してどのような感想を持ちましたか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- とても良い大学だと思う。
- 良い大学だと思う。
- どちらかと言うと良い大学だと思う。
- どちらとも言えない。
- どちらかという良い大学とは思わない。
- 良い大学ではないと思う。
- 絶対に良い大学ではない。

48. その他、この項目について報告したいことがあれば記入してください。

**VI. 留学先でのあなたの健康と安全・防犯について報告してください。
(この項目は HP には掲載しません)**

49. 留学先大学で新入留学生向けのオリエンテーションに参加しましたか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- オリエンテーションに参加した。
- オリエンテーションには参加しなかった。
- オリエンテーションがあったか否かわからない。
- オリエンテーションはなかった。

50. 項目 49.(上記)への回答が「オリエンテーションに参加した。」の場合、そのオリエンテーションで、学内・学外での学生生活における健康や安全・防犯に関するアドバイスや資料などが提供されましたか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- しっかり提供された。
- ある程度提供された。
- どちらとも言えない・覚えていない。
- あまり提供されなかった。
- 全く提供されなかった。

51. 留学先で、学内・学外に関わらず病気や怪我をしましたか？

- した。
- しなかった。

52. 項目 51.(上記)への回答が「した。」の場合、差し支えなければその病気や怪我の状況を報告してください：

53. 項目 51.への回答が「した。」の場合、それに対処するために留学先大学が提供する支援を活用しましたか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- 支援があったので活用した。
- 支援はあったが特に活用しなかった。
- 支援があったか否かわからない。
- 支援はなかった。

54. 項目 53.(上記)への回答が「支援があったので活用した。」の場合、その支援内容を説明してください：
(例：大学内にあるキャンパスクリニック（九大のキャンパスライフ・健康支援センターのような施設）に行った、大学の留学生課が近くの病院・クリニックを紹介してくれた、など）。

55. 項目 53.への回答が「支援があったので活用した。」以外の場合、それにどの様に対処したか、差し支えなければ報告してください：

56. 項目 51.への回答が「した。」の場合、大学内にあるキャンパスクリニック（九大のキャンパスライフ・健康支援センターのような施設）以外の学外の病院に行きましたか？

行った。
 行かなかった。

57. 項目 56.への回答が「行った。」場合、学研災付帯 海外留学保険（付帯海学）を使用しましたか？

使用した。
 使用しなかった。

58. 項目 57.への回答が「使用した。」場合、病院等で診察した後どのような保険の手続きを行ったか、報告してください。
(差し支えない範囲で結構です。)

59. 項目 57.への回答が「使用しなかった。」場合、別の保険を使用しましたか？
使用した場合は、その保険についても併せて報告してください。

別の保険は使用しなかった。
 別の保険を使用した。
・保険名：()
・保険料：(円)
・どうしてその保険に加入しましたか？
 留学先大学からの指示があったため。
 保護者（等）から勧められたため
 その他（具体的に：)

60. 留学先で、精神的に落ち込んだりつらい思いをしたりした時期がありますか？
(例：ホームシック、不眠症、過度の緊張やストレス、ふさぎ込み、など)

ある。
 ない。

61. 項目 60.(上記)への回答が「ある。」の場合、差し支えなければその時の状況を報告してください：

62. 項目 60.への回答が「ある。」の場合、それに対処するために留学先大学が提供する支援を活用しましたか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- 支援があったので活用した。
- 支援はあったが特に活用しなかった。
- 支援があったか否かわからない。
- 支援はなかった。

63. 項目 62.(上記)への回答が「支援があったので活用した。」の場合、その支援内容を説明してください：
(例：キャンパス・カウンセリングを受けた、大学の留学生課などが良い相談先を紹介してくれた、授業担当の先生などが相談に乗ってくれた、など)。

64. 項目 62.への回答が「支援があったので活用した。」以外の場合、それにどの様に対処したか、差し支えなければ支障がない範囲で報告してください：

65. 留学先で身の危険にさらされたり、身の危険を感じたりしたことがありますか？：（人為的なものや自然災害を含む）

- ある。
- ない。

66. 項目 63.(上記)への回答が「ある。」の場合、差し支えなければその時の状況を支障がない範囲で報告してください：

67. 項目 65.への回答が「ある。」の場合、それに対処するために留学先大学が提供する支援を活用しましたか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- 支援があったので活用した。
- 支援はあったが特に活用しなかった。
- 支援があったか否かわからない。
- 支援はなかった。

68. 項目 67.(上記)への回答が「支援があったので活用した。」の場合、その支援内容を説明してください：
(例：キャンパスの守衛などに助けを求めた、大学の担当窓口もしくは授業担当教員に助けを求めた、大学の SOS 専用番号に電話したなど)

69. 項目 67.への回答が「支援があったので活用した。」以外の場合、差し支えなければそれにどの様に対処したか報告してください：

70. 上記の他、留学先(学内・外)での健康や安全・防犯に関する経験や、それらに対する留学先大学の取り組みや学生支援に関して、報告できることがあれば記入してください。

71. その他、健康と安全・防犯について報告したいことがあれば記入してください。

VII. 留学でのあなたの日常生活や生活環境について報告してください。

72. 留学先での住居の種類は何でしたか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- 大学の寮(ドミトリー)
 民間のアパート
 民間の借家
 ホームステイ
 その他 (記入してください： _____)

73. 留学先での住居の住所：(部屋番号は不要)

The Pentecostal Mission Hall Complex Low Block, Chung Chi College, The Chinese University of Hong Kong

74. 月々の住居費・家賃：(日本円換算で)

23000 円

75. 住居をどの様に見つけたか、報告してください。

ビザ等申請後に中文大学留学生課から寮選択の案内が来ます。1.食事付き寮 2. 食事なし寮 3. I-House(留学生寮)の中から希望順位をつけて提出します。中文大学はイギリス式の全学生がいずれかの College に所属するシステムをとっているのですが、所属 College と College 管理下の寮への割り振りは全て大学側が行います。私は第一希望だった食事なし寮に割り当てられました。1 人部屋、2 人部屋、3 人部屋がありますが、留学生は選ぶことができませんでした。

76. 留学中のあなたの住居は、これから留学する九大生にお勧めできますか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- 強く勧める。
- 勧める。
- どちらとも言えない。
- あまり勧めない。
- 全く勧めない。

77. 項目 76.(上記)への回答の理由：

一フロア 20 人ほどの小規模女子寮で、治安が良いし常に掃除が行き渡っていた。毎週おばちゃんが部屋を掃除してくれ、気持ちよく生活できた。学生自治会のメンバーが毎週のようにイベントを行っており、現地生がメインの寮ではあるが広東語・普通話・英語でアナウンスしてくれるので留学生でも気兼ねなく参加できた。

78. 留学先でのあなたの月々の生活費はおよそいくらでしたか？（日本円換算）

110000 円

79. 留学先でのあなたの月々の生活費のおおよその内訳を報告してください：（日本円換算）

住居費(家賃)：	23000 円
光熱水費：	0 円
通学費：	0 円
食費：	30000 円
社交費：	10000 円
電話代：	500 円
インターネット代：	0 円
書籍代：	2000 円
その他：	40000 円

80. 学費・寮費以外に大学へ納入した費用等があれば、その費目と金額を報告してください：
(例：International Student Fee、Administration Fee など)

費目：	円
費目：	円

81. 日常生活に当たり、日本から持参して良かったと思うもの、持参するべきだったと思うものがあれば報告してください：
(例：PC や変圧器など)

ノート PC は必須です。持ち運びに便利なタイプをおすすめします。充電コードが香港の電圧に対応するか確認する必要があります。また、第 2 学期は連休が多く、香港から中国や東南アジアに簡単に行けるため、小旅行用のポストンバッグがあれば重宝します。

82. お金の管理や受け取りについて、あなたの留学先で最も適切だと思う方法を教えてください：
(例：現地での銀行口座開設や海外送金、または日本からクレジットカード持参など)

主にクレジットカードのキャッシングを使い、サブで国際キャッシュカードも持っていました。基本的に支払いはクレジットが使えるのですが、公共交通機関や食堂、寮の洗濯機・エアコンの支払いに使うオクトバカード（ICカード）をチャージするのに現金しか使えないので、常に一定額を持ち歩く必要がありました。

83. 住居を含めて、留学先でのあなたの日常生活の包括的な感想を教えてください。以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- とても良かった。
- 総じて良かった。
- どちらとも言えない。
- あまり良くなかった。
- 全く良くなかった。

84. 項目 83.(上記) への回答の理由を記入してください。

安くて美味しい食堂が沢山あり、キャンパス内にスーパーがあり不自由なく自炊もできたが、寮の狭い部屋に2人で暮らすことへのストレスが最後まで取れなかった。一人になりたい時には24時間の図書館を利用した。

85. 今後、今回あなたが日常生活を送った場所やその周辺に居住する（であろう）九大生に向けて、健康や安全・防犯の面も含めた日常生活を送る上でのアドバイスや、周辺地域に関して伝えたい情報などがあれば記入してください。

留学生にはキャンパス内の寮が割り当てられますが、2人以上の相部屋でとても狭く、ルームメイトとの距離が近いことが精神的につらいと話す友人が多かったです。生活リズムが正反対で夜眠れない・部屋を清潔にしてくれないなどの悩みもよく聞きました。あまりにひどい時は部屋を変えてもらえないか相談したほうがいいです。

86. その他、この項目について報告したいことがあれば記入してください。

中文大学は香港人と世界各国からの留学生が勉強している多様性に溢れた大学で、ルームメイトの組み合わせも多様です。私は現地生との相部屋でしたが、そもそも生活様式や習慣が全く異なる学生とでは、長期間の留学生活を送るうえでストレスになりえます。中国語や英語など自分の伸ばしたい言語を話す学生と住むのも良いですが、快適に生活するためには自ら環境を選ぶことが重要だと思います。

VIII. 今回の留学と卒業や就職の見通しとの関連について報告してください。 (No.94 は HP には掲載しません)

87. 留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無：

- 見込みあり。
- 見込みなし。
- 分からない。

88. 項目 87.(上記)への回答が「見込みあり。」の場合、遅れる期間：(例：1学期、1年、など)

1年

89. 項目 87.への回答が「見込みあり。」の場合、遅れる理由：

- 4年次に留学したため。
- 単位が不足するため。
- その他。(理由を記入：)

90. 卒業/修了を遅らせないために行った配慮や工夫があれば報告してください：

91. 進路の予定を教えてください：

<input checked="" type="checkbox"/> 就職：	(2020 年 4 月 から)	
<input type="checkbox"/> 大学院進学：	(大学 学府 研究科)	
<input type="checkbox"/> その他：	(明記してください：)

92. 項目 91.(上記)の回答が「就職」の場合、就職活動予定時期または就職活動を行った時期(内定している場合)を教えてください：

2019年3月～

93. 項目 91.の回答が「就職」の場合、予定している就職活動方法または実際に行った就職活動(内定している場合)を教えてください：

5月帰国で就職活動に遅れてしまうため、香港にいる間にオンライン面談やエントリーシートを複数提出して帰国後の活動に臨みました。

94. **項目 91.の回答が「就職」であり就職先が内定している場合、差し支えなければ就職先の名称を教えてください。(統計資料として交換留学の広報に活用し、HPには掲載しません。)**

95. あなたにとって、就職や大学院進学など進路の検討・決定に今回の留学経験がどの程度影響しましたか？以下の選択肢から最も相応しいもの一つだけ選んでください：

- とても影響した。
- ある程度影響した。
- どちらとも言えない。
- あまり影響しなかった。
- 全く影響しなかった。

96. 項目 95.(上記)の回答の理由を記入してください：

アルバイトのない留学生活では時間が余るほどあり自分自身に向き合う時間が多かったため、自分が何をしたいのか何が向いているのか常に考えていた。福岡県人会の集まりに参加し、香港で働いておられる方のお話を聞いたことも今後のキャリアを考えるうえでプラスに影響したと思う。

97. 項目 91.の回答が「就職」の場合、今回の留学経験がどの程度就職活動に役立っている・役立ったと思いますか？以下の選択肢から最も相応しいもの一つだけ選んでください：

- とても役立っている・役立った。
- ある程度役立っている・役立った。
- どちらとも言えない。
- あまり役立っていない・役立たなかった。
- 全く役立っていない・役立たなかった。

98. 項目 97.(上記)の回答の理由を記入してください：

まだわからない。

99. 今回の、あなたの留学経験と進路(就職や大学院進学など)の関係について、他の学生に伝えたいメッセージなどがあれば記入してください。

留学時の学年によって留学先での科目選択や卒業後のビジョンの立て方は大きく異なります。4年生での留学はためらう理由や焦りも多いですが、キャリアに関しては4年生だからこそ見える景色も大いにあると思います。

100. その他、この項目について報告したいことがあれば記入してください。

IX. 今回の留学経験の全体的な振り返りを報告してください。

101. 今回の留学経験全体を振り返り、どの程度留学して良かったと思いますか？以下の選択肢から最も相応しいものを一つだけ選んでください：

- 留学して本当に良かった。
- どちらかと言うと留学して良かった。
- どちらとも言えない。
- あまり留学して良かったと思わない。
- 全く留学して良かったと思わない。

102. 項目 101.(上記)への回答の理由を記入してください：

103. 項目 101.の回答に関わらず、今回のあなたの留学経験を(更に)有意義なものにするために、あなた自身が留学先国(地域)、留学先大学でしておくべきだったと思うことがあれば記入してください。

他の学生の英語が聞き取れないために議論に参加できない、という悩みがありました。香港人だけでなく欧米からの留学生とも積極的に友達になりいろんな英語に慣れるべきでした。

104. 項目 101.の回答に関わらず、今回のあなたの留学経験を(更に)有意義なものにするために、九州大学にして欲しかったと思う取り組みや支援があれば記入してください。

105. 今後、今回のあなたの留学先と同じ大学や地域への留学を希望する九大生たちに向けて、メッセージやアドバイスがあれば記入してください：

留学するにあたって「英語と中国語を勉強する」を第一目的にしている人にはお勧めしません。中文大学には中国語教育で優れたコースがありますが、日常では主に広東語（と英語）が使われどうしても普通話漬けの環境ではありません。しかし、英語で開講されるビジネス・人文・社会科学の授業に興味がある、多様で複雑な社会に関心がある、中国を含む近隣諸国に旅行したいなどの希望は十分すぎるほど叶えられます！

106. 今後、留学先大学や地域に関わらず、海外留学を希望する九大生たちに向けて、メッセージやアドバイスがあれば記入してください：

留学先を選ぶにあたって、なぜその国を選ぶのかを私は最重視しました。大体のことはキャンパス内で完結しますが、外食や週末のお出かけなど約 1 年間の留学生活ではその社会と少なからず関わりをもつことになります。主要科目が英語で開講され、各国から留学生が集まる大学は世界中にある中で、留学生生活を特別なものにするのは「そこで何を感じ、どう生きたか」だと思います。正規学生ではない交換留学生という立場を大いに利用して、後輩の皆さんが自由に柔軟に留学生活を楽しめるように願っています。

107. 留学準備中・留学中・留学後に役に立つ・役に立ったと思うウェブサイト等があれば、そのサイト名と URL を、簡潔な理由を添えて記入してください：

108. その他、今回の留学経験全体を振り返り、報告したい感想や情報があれば記入してください。

留学先の決定・奨学金の申請手続きから留学出発後のサポートまで、留学課の皆様には大変お世話になりました。大きな負担なく留学できる制度や奨学金が整っているので、英語のスコアさえクリアしていればどの学年の学生も臆することなく挑戦できます。今後九大の交換留学生、香港への留学希望者が増えたら嬉しいです。

九州大学交換留学プログラム留学事後報告書の記入事項は以上です。大変お疲れ様でした。
この報告書の内容に関して質問や相談したいことなどがある場合は、下記の担当者へ連絡してください。

九州大学留学生センター教授 肥後裕輝
higo.masateru.644@m.kyushu-u.ac.jp

九州大学国際部留学課国際学生交流係
ryugaku@jimu.kyushu-u.ac.jp